

学校法人 黒崎学園

平成28年度

事業報告書

1. 法人の概要

法人名 学校法人 黒崎学園
代表者 理事長 山東 牧子
住所 大阪市城東区成育3丁目4-20
電話 (06) 6933 - 0071
FAX (06) 6933 - 0072

設置する学校

住所 大阪市城東区成育3丁目4-20
名称 野江幼稚園

入学定員及び園児数の状況

	入学定員 (人)	実園児数 (人)
3歳児	70	58
4歳児	105	91
5歳児	105	80
合計	280	229

役員・教職員の概要

理事 6名
監事 1名
評議員 13名
教職員 17名 (うち教員 14名 職員 3名)

2. 事業の概要

教育方針

本園は、教育過程の基本をそれぞれの環境の場を通して行い、幼稚園の教育要領に示される教育目標と特長のある本園の教育方針をあわせて「心情豊かに、意欲を持って、態度で示す」を育成のねらいとし、子どもたちが様々な体験を通して自己を形成していくように、ご家庭の協力も得て、職員が愛情を持って教育する。

行事等実績報告

- | | |
|-----|--|
| 一学期 | 入園式、母親参観とPTA総会、親子遠足、日曜(父親)参観
春の園外保育(年中)、七夕まつり、お泊まり保育(年長)
夕涼み盆踊り |
| 二学期 | 運動会、秋の親子遠足(年少:ぶどう狩り、年中:みかん狩り、
年長:いも掘り)、秋の園外保育、七五三、作品展(祖父母参観)
お餅つき、クリスマス音楽会 |
| 三学期 | 豆まき、発表会、お別れ遠足(年長)、卒園式 |
| その他 | お誕生日会など |

自己評価

1、当該年度の事業の概要

(A) 保育面では・・・各行事における音楽の指導方法を再考した。

- ・年少組は3歳児らしく、ゆったりとおおらかな気持ちでリズム感を楽しみ、打楽器(タンバリン・すず・トライアングル・太鼓・シンバル)を中心とした歌や踊りを交えた楽しい音楽構成とした。
- ・年中組は木琴を中心とした演奏やハーモニカやベルの演技を取り入れた音楽とし、基本的な構成になった。
- ・年長組はバスドラム・ティンパニ・スネアドラム・シンバル、そして鍵盤ハーモニカ・マリンバ・グロッケン・タンバリン・トライアングルなどを用いて音楽の美しさや強弱、早さ等を楽しみ、そしてそれらを感じられる演奏が出来るよう導き、音楽を楽しむ感性を育てた。

(B) 施設面では・・・年中・ばら組の保育室をリフォームし、新しい机や椅子等も購入した。

2、結果評価

(A)については、音の構成もよく、新しいマリンバやグロッケンも購入し、新しい楽器を加えた事により、音楽としての質もよくなったと保護者や職員の評価もよかった。

(B)については、明るい部屋になったと子どもたちが喜んでいる。

3、今後取り組むべき課題

(A) 保育面では・・・音楽は楽器も揃い、質も向上して来たように思えるので、次は絵画に力を注いで行きたい。

(B) 施設面では・・・年中組の残り2室のリフォームをしたい。

学校関係者評価

本園の後援会である千草会の新年会 平成29年1月28日、総会 平成29年6月24日において、当園の教職員が日頃の支援に感謝の意を表わし、園長が近年の幼児教育の変動や本園の近況を報告した。後援会の皆さま方より、特に指導を要する事項はないが、今後の入園者増加を希望し、今まで通りの賑やかな活気ある行事保育を続けられることを期待する とお言葉をいただいた。

財務状況

公認会計士監査により、適正に運営していると認められた。

平成28年度計算書類

資金収支計算書

(収入の部)

単位：千円

科 目	決 算
学生生徒等納付金収入	29,168
手数料収入	893
寄付金収入	0
補助金収入	85,520
資産売却収入	0
付随事業・収益事業収入	14,910
受取利息・配当金収入	14
雑収入	3,855
借入金等収入	0
前受金収入	0
その他の収入	38,676
資金収入調整勘定△	△ 1,427
前年度繰越支払資金	240,162
収入の部合計	411,771

(支出の部)

単位：千円

科 目	決 算
人件費支出	65,545
教育研究経費支出	12,862
管理経費支出	22,108
借入金等利息支出	0
借入金等返済支出	0
施設関係支出	12,562
設備関係支出	1,190
資産運用支出	3,991
その他の支出	32,814
[予 備 費]	
資金支出調整勘定△	△ 3,788
翌年度繰越支払資金	264,488
支出の部合計	411,771

学校法人 黒崎学園

事業活動収支計算書

単位：千円

		科 目	決 算
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	29,168
		手数料	893
		寄付金	0
		経常費等補助金	85,520
		付随事業収入	14,910
		雑収入	3,855
	教育活動収入計	134,346	
	事業活動支出の部	人件費	65,545
		教育研究経費	22,004
		管理経費	23,662
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	111,211
		教育活動収支差額	23,135
教育活動外収支		受取利息・配当金	14
	その他の教育活動外収入	0	
	教育活動外収入計	14	
	借入金等利息	0	
事業活動外支出の部	その他の教育活動外支出	0	
	教育活動外支出計	0	
	教育活動外収支差額	14	
		経常収支差額	23,150
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額	0
		その他の特別収入	0
		特別収入計	0
	事業活動支出の部	資産処分差額	181
		その他の特別支出	0
		特別支出計	181
		特別収支差額	△ 181
		[予 備 費]	0
		基本金組入前当年度収支差額	22,969
		基本金組入額合計△	△ 13,752
		当年度収支差額	9,217
		前年度繰越収支差額	244,038
		基本金取崩額	0
		翌年度繰越収支差額	253,255

貸借対照表

(資産の部)

単位：千円

科 目	金 額
固 定 資 産	625,239
流 動 資 産	265,907
資 産 の 部 合 計	891,146

(負債の部)

単位：千円

科 目	金 額
固 定 負 債	12,784
流 動 負 債	4,188
負 債 の 部 合 計	16,972

(純資産の部)

単位：千円

科 目	金 額
基 本 金	620,919
繰 越 収 支 差 額	253,255
純 資 産 の 部 合 計	874,174

財産目録

単位：千円

1 資 産 総 額	891,146
I 固 定 資 産	625,239
II 流 動 資 産	265,907
2 負 債 総 額	16,972
I 固 定 負 債	12,784
II 流 動 負 債	4,188
3 純 資 産	874,174

(参考)

事業活動収入計	134,361
事業活動支出計	111,392

監 査 報 告 書

平成29年6月24日

学校法人 黒崎学園
理事会・評議員会 御中

学校法人 黒崎学園

監 事 ニッ迫 健二

監 事 岡部 宏明

私たちは、学校法人黒崎学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の平成28年度（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）における業務及び財産の状況について、理事会その他重要会議に出席するほか、理事長から学校運営の報告を聴取し、重要書類を閲覧し、会計監査人から報告説明を受け、事業報告書及び計算書類等を調査いたしました。

監査の結果、同学園の業務及び財産の状況に関して不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められませんでした。

また、財務に関する計算書類は学校法人会計基準に準拠しており、学校法人黒崎学園の平成29年3月31日現在の財務状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めます。

(注) 監事(岡部宏明)及び監事ニッ迫健二とも私立学校法第38条第5項に定める外部監事であります。